



2020.8.1

No. **206**
6月
定例会

5月臨時会からの64日間で
新型コロナウイルス感染症に対応

議会からの政策提言が
緊急対応策として実現



CONTENTS

- 切れ目なく新型コロナウイルス感染症に対応した6月定例会…………… ②～③ページ
- 議会からの政策提言が緊急対応策として実現！…………… ④～⑤ページ
- 市政に関する質問…………… ⑥～⑪ページ
- 常任委員会審査の概要／請願審査結果…………… ⑫ページ
- 審議結果／人事案件…………… ⑬ページ
- 新たな市議会の構成が決まりました！…………… ⑭～⑮ページ
- 議会日誌／9月定例会の予定…………… ⑯ページ

切れ目なく新型コロナウイルス感染症に対応した **6月定例会**

6月定例会の概要

甲府市議会は、6月定例会を6月9日から7月3日までの25日間の日程で行いました。当初、会期を6月22日までの14日間で予定しておりましたが、国が新型コロナウイルスの感染拡大に対応する第2次補正予算を12日に可決、成立させたことから、市議会においても、**会期中に新たな補正予算案を審議することができるよう、甲府市議会としては48年ぶりに会期を延長しました。**

市長から提案された46案件について審議し、すべて原案のとおり可決・同意、諮問のとおり決定いたしました。

1 令和2年6月定例会を開会。新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策第3弾を含む補正予算案や条例改正案等について、市長から提案理由の説明を受けました。



2 3日間行われた市政一般質問では、感染症への対応状況の確認や新たな提案等を行いました。

3 各常任委員会を開催し、付託された議案の審査のほか、各部局における感染症対策等について調査を行いました。

4 市長から、国の第2次補正予算の成立に伴い追加案件を提出したいとの意向で、6月定例会の会期延長についての依頼が提出されました。

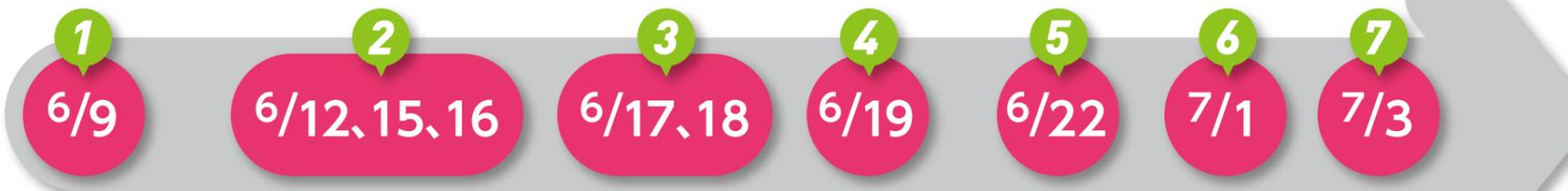
5 本市の追加案件に対して、これまで進んで感染症対策について提案してきた議会としても積極的に関わっていく必要があることから、7月3日までの**会期延長**を本会議で決定しました。また、市長から提案のあった緊急対応策第3弾としての補正予算案や条例改正案に加え、この日新たに提案された緊急対応策第4弾としての補正予算案を可決しました。

6 全員協議会を開き、冒頭、5月臨時会で議決した決意宣言を一同で唱和し、緊急対応策第5弾として追加提案される補正予算案の説明を受けました。
新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を開き、これまでの本市議会からの政策提言に関する検証を行いました。



7 令和2年5月臨時会と6月定例会を合わせ、5月1日から64日間切れ目なく感染症対策について議論を行ってきた議会も、補正予算の成立をもって閉会しました。

5月臨時会に引き続き6月定例会を開会し、切れ目のない対応。
(5月臨時会号を参照)



引き続き、委員会の閉会中調査や議員間討議などで議会としても新型コロナウイルス感染症に対応。

市政一般質問において新たな対応策を提案

特別定額給付金の支給基準日の翌日以降に生まれた子に対する給付金支給
(答弁)

国の特別定額給付金は基準日を本年4月27日とし、その翌日以降に生まれた新生児は支給対象外となりますが、妊産婦やそのご家族、新生児にも手を差し伸べることができるよう、国の特別定額給付金を補う新たな支援策として新生児に対する給付金について制度設計を指示しました。

コロナ禍における公共交通事業者への支援
(答弁)

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、路線バスやタクシーなどの公共交通は運賃収入が大幅に減収している状況です。通学・通勤や通院・買い物など、市民の足として欠かせない公共交通を継続して運行していただくための新たな支援策についての検討を指示しました。

※議会からの提言・提案により、実現した施策については、4・5ページをご覧ください。

新型コロナウイルス感染症対策における経済活性化策
(答弁)

国が打ち出している旅行、飲食、商店街等を対象としたGoToキャンペーン事業などの動向を注視し、それらを補完し、相乗効果が上げられる本市独自の施策の検討を深め、適時・的確に対応してまいります。

▶ 議会からの政策提言が **緊急対応策として実現!**

感染拡大防止に配慮した議会運営

議場における飛沫防止パネルの設置や、委員会に出席する職員の順次入れ替わりなど、感染拡大防止策を講じた「新しい生活様式」に合わせた議会運営を実施しました。



議会からの政策提言が緊急対応策として実現!

附帯決議 5月21日 「議案第58号 令和2年度甲府市一般会計補正予算(第4号)」に対する附帯決議

提言 5月27日 「新型コロナウイルス感染症に伴う経済対策及び生活支援策」提言に関する決議

意見書 6月8日 「新型コロナウイルス感染症に伴う経済対策及び生活支援策」強化を求める意見書

附帯決議 今後の社会経済情勢を見据え、すべての子育て世帯に支援の手が差し伸べられるよう、更なる支援を検討すること。

提言 全子育て世帯に対して更なる生活支援給付金を支給すること。

意見書 特別定額給付金を追加実施するとともに、児童手当支給対象世帯以外の高校生がいる世帯に対しても支援金を給付すること。



- **こうふ赤ちゃん応援給付金**
4月28日以降に生まれた出生児に対し10万円支給
- **子ども応援給付金**
市内在住の0歳～18歳の子どもを持つ世帯に子ども1人当たり1万円支給
- **子ども就学支援給付金**
感染拡大の影響で収入が著しく減少した、小中学生を持つ家庭に給付金支給
- **子ども生活支援給付金の対象世帯拡大**

提言 持続化給付金の給付対象外の事業者に対しても支援を検討し、実施すること。

意見書 地方経済の基盤である中小零細企業に対し、持続化給付金などの追加支援策を実施するとともに、支給条件についても柔軟に対応した支援を行うこと。

- **甲府市事業継続支援金**
事業収入の減少が前年同月比20%以上50%未満の、国の持続化給付金の支給対象とならない中小事業者に対し10万円支給

提言 路線バス等の公共交通事業者の維持・存続に向けた支援について早急に検討し、実施すること。

意見書 市民の足として欠かすことのできない公共交通事業者に対し、実情に合わせた手厚い支援を行うこと。

- **市民の日常生活を支える移動手段の確保**
公共交通事業者等に対する事業継続支援



提言 学校の再開において、新型コロナウイルス感染症に関する教育、指導を行うこと。

意見書 学ぶ権利の保障として、オンライン授業等の体制の整備を行うなど、教育格差を解消するための措置を講じること。

- **小中学校等における感染症対策等の実施**
感染症対策を徹底しながら子どもたちの学習機会を安全に保障するため、必要な対策を迅速かつ柔軟に実施
- **小中学校等の学習時間の確保**
夏休み期間を短縮して平常授業を実施し、児童・生徒の学習を支援
- **学習指導員及びスクール・サポート・スタッフの配置**
個別指導等を行う学習指導員の配置や授業準備に係る補助などを行うスクール・サポート・スタッフを配置



提言 甲府市地方卸売市場で取引する事業者の売場使用料及び指定駐車場料金について支援すること。

- **地方卸売市場施設使用料の減額**
コロナ禍において影響を受ける卸売業者及び仲卸業者の施設使用料を減額

市 政 に 関 す る 質 問



日本共産党
代表質問 (分劃)

清水 英知

市長の政治姿勢について

質問 新型コロナウイルス感染症に関する支援策について、国の財政措置の範囲にとどまらぬ

いスピード感のある支援を求めますが、感染症対策をめぐる市長の政治姿勢について見解を伺います。

併答 感染症の影響を重く受け止め、限りある財源を有効活用し、国の支援策を補い、つなげることを基本に、各段階や状況に応じた適時・的確な支援策や組織強化に取り組んできたところです。

感染症は、長期的かつ多方面への影響が予想されることから、引き続き影響の縮小化に努めるとともに、長期にわたる対応を見据え、国の財政措置を最大限活用する中で緊急対応策を講じてまいります。今後は、コロナ禍からの回復に向け、国の支援策の活用や既存事業の有効性を検討する中で、新しい生活スタイルへの変化に対応するための対策を講じ、一日も早い日常の回復に努めてまいります。

熱中症対策について

質問 今夏は、クールシェアスポットの実施が難しくなることから、低所得者等を対象としたエアコン等の購入・設置費用への助成を求めますが、見解を伺います。

併答 本年は、感染リスクを避けるべく在宅生活を続ける人が多いと予想され、特に熱中症リスクが高い高齢者等への十分な注意喚起が必要となることから、こまめな水分補給やエアコンの適正な使用方法など、国が示した新しい生活様式における熱中症予防行動について周知徹底を図ってまいります。

また、クールシェアスポットは、昨年と同数の設置を予定しており、暑さで体調が優れない時などは、感染対策を講じた上での利用を呼びかけてまいります。

なお、低所得者等を対象としたエアコンの購入・設置費用への助成については、他都市の実績やその効果等を調査・研究する中で、今後も熱中症予防対策に万全を期してまいります。

その他の質問事項

● 感染拡大の再燃と医療崩壊の防止について 他



こうふクラブ
代表質問 (分劃)

山田 弘之

職員の特殊勤務手当について

質問 市立甲府病院における新型コロナウイルス感染症に係る特殊勤務手当は、他の医療機関と比べ低い支給額であります。今後の対応について伺います。

併答 市立甲府病院や本市保健所において、感染のリスクに加え厳しい勤務環境と極めて緊迫した状況の中、平常時には想定されない業務に従事している職員に対する支援策を模索してまいりました。

こうした中、国が人事院規則の特例措置として規定する新型コロナウイルス感染症に係る医療行為等に従事した職員への防疫等作業手当は、地方公共団体においても該当し得るとされたことから、その特例措置を参酌しながら本市の支給規則を改め、国に準じた手当を支給するものとし、今年2月まで遡及適用することとしました。

今後も、新型コロナウイルス感染症の医療行為等に携わる職員への支援に努めてまいります。

あすなる学級における感染症対策について

質問 小中学校の臨時休業に伴うあすなる学級の状況と、再開後の感染症予防策について伺います。

併答 小中学校の臨時休業に合わせ、児童・生徒の受け入れを中止していましたが、学校再開を受け、順次受け入れを開始し、現在3つのあすなる学級で児童・生徒が通級しています。

感染症対策は、本市が独自に作成したマニュアルに基づき、家庭での検温の実施と発熱がある場合の通級の自粛、指導にあたっては、手洗いやマスク着用の励行、座席の間隔を空けるなどの取組を徹底しています。

また、老朽化への対応が喫緊の課題となっていた山宮本級は、衛生的な環境の保持・管理の観点からも、一刻も早い移転が必要と判断し、6月1日より北部幼児教育センターで指導を開始しています。

その他の質問事項

● 防犯街路灯の補助と広報誌等の配布について 他



※一問一答...一問ごとに質疑応答を行う。 分劃...質問項目ごとに質疑応答を行う。 一括...質問項目すべてを質問し、一括で答弁を行う。



政友クラブ
代表質問 (分割)

坂本 信康

新型コロナウイルス感染症に伴う財政運営について

質問 感染症の影響を踏まえた今後の市政運営と、市税収入の落ち込みが危惧される中で、財政運営について伺います。

并答 感染症による市民生活と地域経済への甚大な影響を踏まえ、まずは市民の生命と暮らしを守ることを最優先に、様々な支援策を講じてきたところです。

引き続き、感染予防と両立した新たな生活様式に対応していく中で市民生活と地域経済の回復に取り組みとともに、事業の見直しや来年度につながる事業の構築に創意工夫を凝らし、市民の皆様との難局を乗り越えてまいります。

また、市税収入の大幅な減収による厳しい財政運営が予想されることから、国の財政措置を最大限活用するとともに、市民サービスの低下を招くことがないように、事業の緊急度、優先度を精査する中で、市民福祉の増進と地域の活力

向上に努めてまいります。

学習の遅れや学力低下に関する対策について

質問 臨時休業に伴う学習の遅れへの対応や、確かな学力定着の方策、また、学習支援動画の内容や成果、視聴環境がない児童・生徒への対応について伺います。

并答 学習の遅れに対応するため、夏休み期間の短縮や行事の簡略化、学習指導の工夫等により、予定の学習内容を全て指導し、学力の定着を図ってまいります。

学習支援動画は、家庭学習の支援として、パソコン教室の利用等により希望者全員が視聴できるように対応しており、「非常にわかりやすい」等の声をいただいています。

また、新たに夏季休業中に配信し、ネット配信やCATVでの放映により、家庭で視聴できる児童・生徒は98%程度になる見込みであり、今後児童・生徒の確かな学力の向上に努めてまいります。



その他の質問事項

● 新型コロナウイルス感染症と自然災害の複合災害における避難所での対策について 他



創政こうふ
代表質問 (分割)

興石 修

新型コロナウイルス対策に係る検査体制について

質問 第2波の感染者数を最小限にするため、本市独自に検査体制を拡充し、市民に周知すべきと考えますが、見解を伺います。

并答 現在、相談体制を強化するとともに、国が示す受診の目安に捉われず、医師の判断に基づき、柔軟に帰国者接触者外来への受診につなげ、PCR検査を実施しており、検査需要に応じた迅速かつスムーズな検査体制が確立できているものと考えています。

また、国の方針は、迅速に結果が判明する抗原検査や採取が簡易な唾液による検査も取り入れた検査体制を構築していくとしています。

このことから、更なる検査体制の強化は山梨県全体の課題として検討が必要であるとの認識のもと、山梨県や市医師会等との協議を重ねながら、第2波の感染症まん延防止に向けた、より良い検査体制の構築に万全を期してまいります。

公共交通空白地域解消について

質問 市民と行政の協働によるコミュニティバス等を大里地区で運行することで他の地区にも波及し、公共交通空白地域の解消につながるかと考えますが、見解を伺います。

并答 少子高齢化や家用車の普及等により利用者が減少し、バス路線の維持が困難になる中で、大里地区においてもバス2路線の廃止により、地区の一部が公共交通空白地域となっています。

こうした中、地域公共交通が市民の日常生活を支える移動手段として重要な役割を担っていることを踏まえ、空白地域等に対する公共交通サービスの提供について検討することとし、空白地域全域において、利便性が高い公共交通の充実という視点だけでなく、持続可能な視点も踏まえ、新たな公共交通モードを検討しております。



その他の質問事項

● リニア山梨駅の駅前整備について 他



公明党
代表質問（分割）
中村 明彦

地方創生臨時交付金の拡充に伴う本市の対応について

質問 国の第2次補正予算である新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、どのように事業を展開していくのか伺います。

并A 地方創生臨時交付金は、地域の実情に応じたきめ細かな事業に充当でき、本市でも、国や県が進めている対策を補い、つないでいくことを基本に、でき得る限り迅速に支援することを念頭に置きながら対応策を講じています。今般、国において第2次補正予算が成立したことから、本市では、市民の皆様からの声などを踏まえ、子育て世帯への更なる支援等、新たな対応策に係る補正予算案を、今定例会中に提案してまいります。今般も、子育て世帯や生活困窮世帯等への支援策をスピード感を持って講じ、市民の皆様とともにこの難局を乗り越え、日常生活の回復に向け取り組んでまいります。

避難所の感染対策と3密対策について

質問 感染症が心配される中で、地方創生臨時交付金を活用した避難所の備蓄品の確保と、ホテルや旅館等を活用する協定の締結について伺います。

并A 本市では、感染症の拡大防止策として備蓄していた手指消毒用アルコールやマスクを使用したことから、地方創生臨時交付金を活用する中で、改めて備蓄を行うとともに、新たに非接触型体温計や防護服等を順次購入し、備蓄品の拡充を図っています。また、災害発生時には、本市と災害協定を締結する民間企業等の協力をいただくとともに、国や県へも要請を行う中で必要な物資や資機材を確保してまいります。なお、ホテルや旅館等の活用については、感染拡大を防止する観点から有効であると認識しており、山梨県と協議する中で、その手法について検討してまいります。

その他の質問事項

・防災ラジオの導入について 他



こうふ未来
代表質問（分割）
神山 玄太

新型コロナウイルス感染症拡大の持続可能な行財政運営について

質問 新型コロナウイルス感染症拡大をきっかけに社会の容が否応なしに求められる中、この先どのように行政経営のあり方を変え、持続可能な行政経営を確立していくか伺います。

并A 今般のコロナ禍は、次代を見据えた重要な考え方を教示してくれるものと捉え、対処していく姿勢が必要と考えています。本市を含む各地方自治体では、それぞれの地域特性や考えに基づき、市民に必要な様々な対策を創意工夫を凝らし講じており、新型コロナウイルス終息後の社会の変容に対しては、本市の実情に応じて柔軟に対応することこそが安定した行政経営につながるから、今後の新しい生活様式を取り入れた日常を安全・安心に過ごすことができるよう、持続可能な行財政運営に努めてまいります。

行政機関の答弁で「検討する」を繰り返すこと是非について

質問 行政機関の答弁では「検討する」という言葉が目立つが、議会と首長が二元代表制の下、政策形成において切磋琢磨するためには結論を先延ばしにしないことが重要である。「検討すること」を否定しているわけではないが、機関間で政策形成のキャッチボールを行うっていくことが市民生活の向上につながっていくと考えます。

并A 市民福祉の増進に責任を負う地方自治体では、政策を具現化していくプロセスは効果やコスト等の判断材料に加え、外部要因に係る調整等が存在し、更に施策の優先度等を考慮し、市民ニーズを的確に把握する中での検討は肝要であると認識しています。また、各種行政計画に位置付く施策・事業も十分な検討を行う中で構築し、推進に努めているところでもあります。

その他の質問事項

・「会社ごと移住する」ことを進める新しい企業誘致について 他





政友クラブ
一般質問 (分割)

岡 政吉

圏域連携に向けた取組について

質問 Q 中核市・甲府として圏域全体の経済を牽引し、住民の暮らしを支えるべきと考えますが、自治体間連携に向けた取組の進捗と今後の展望について伺います。

回答 A 現在、住民生活等で関係性の高い周辺8市1町と県央自治体実務者会議の立ち上げに向け調整しており、連携中核都市圏構想を視野に入れ、医療や観光など様々な分野・領域における連携のあり方について協議を進め、合意形成を図っていくこととなります。

また、圏域連携の推進には圏域の産業経済の維持・発展は欠かせないものであり、加えて、コロナ禍が日常生活や生産消費活動に深刻な影響を及ぼしていることから、圏域全体の経済活動を活性化させる成長戦略の方向性を探りつつ、持続可能な地域社会を形成していくため、行政区域を越えて取り組

み、圏域の発展を目指します。

学校給食費への補助について

質問 Q 少子化対策や移住・定住促進のため、全国的に行われている学校給食費への補助について、本市の見解を伺います。

回答 A 学校給食費については、運営経費は本市が負担し、保護者の皆様には、給食の食材料費をご負担いただいております。

特に小学校給食では、自校の給食室での単独調理方式を主に採用することで、給食がより身近に感じられ、食べ物を大切に作る心が醸成されるなど、食育の推進に大きな役割を果たしています。

こうした中、児童・生徒が経済的な理由により教育を受ける機会が制限されないよう、支援が必要な保護世帯に対し、就学援助制度により学用品費のほか学校給食費の助成を行っています。

今後も現行制度を維持しながら、真に援助を必要とする世帯に適切な支援を行ってまいります。

その他の質問事項

・甲府市斎場の移転について 他



政友クラブ
一般質問 (分割)

深沢 健吾

地球温暖化対策について

質問 Q 地球温暖化対策に対する考えと、これまでの効果実績、また、温室効果ガス削減に向けた今後の取組について伺います。

回答 A 地球温暖化に伴う気候変動は、災害のほか、気温の上昇による熱中症や自然生態系への影響による感染症の増加等、様々な影響を及ぼすことから、重要な施策である地球温暖化対策の普及促進に取り組んでいるところです。

これまで、環境教育や太陽エネルギー設備への助成等を推進した結果、2016年度と基準年度である2008年度の比較では、エネルギー消費量は8・4%減少していますが、温室効果ガス排出量は6・6%の増加となっています。今後も、再生可能エネルギーの活用など、温室効果ガスの排出抑制を図り、次代を担う子どもたちに自然豊かな甲府のまちを引き継いでいくため、地球温暖化対策に積極的に取り組んでまいります。

児童・生徒におけるスマートフォン・ゲーム等の依存症対策について

質問 Q 児童・生徒のスマートフォン・ゲーム等の利用状況の現状と、依存症防止に向けた取組について伺います。

回答 A 国の調査によると、病的なネット依存が疑われる中高生は全国で93万人と推計され、学校教育において予防するための取組が大切であると考えています。

これまでも、本市ではスマートフォン等を利用する際の家庭でのルール作りを促す取組や、保護者からの個別相談への対応等を各校に指示してまいりました。

また、臨時休業中におけるスマートフォン等の長時間使用による生活リズムが乱れた児童・生徒の増加が考えられるため、一日も早く学校生活に適應できるように各校に指導を求めたところです。

今後においても、過度の依存に対して適切な対応に努めてまいります。

その他の質問事項

・富士山噴火における本市の対応について





創政こうふ
一般質問 (分割)

天野 一

業務継続計画(BCP)の見直しについて

質問Q 新型コロナウイルス感染症への対応を検証し、業務継続計画の見直しを行う必要があると考えますが、見解を伺います。

回答A 本市では、市民生活に支障をきたさぬよう、継続すべき業務や感染予防・感染拡大防止対策等を着実に実施するため、甲府市業務継続計画(新型コロナウイルスインフルエンザ編)を策定してまいりました。

現在、職員の罹患等による業務への支障は生じていませんが、業務継続計画の見直しについては、新型コロナウイルス感染症へのこれまでの対応状況等を検証する中で行つてまいります。

今後は、新型コロナウイルス感染症に加え、新たに発生する可能性のある感染症に対し、市民の生命と暮らしを守るため、甲府市新型コロナウイルスインフルエンザ等対策行動計画に基づき、迅速かつ適切にその取組を行つてまいります。

感染症流行時の避難所運営について

質問Q 新型コロナウイルス等の感染症拡大を踏まえた避難所の運営方針と備蓄品について、

また、分散避難に向けた民間施設等の活用と支援について伺います。
回答A 避難所での感染症対策を、定期的な換気や避難者間の距離を確保するとともに、体調不良の方への個室の確保に努め、関係部局と連携し、感染防止に配慮した避難所運営を行つてまいります。

また、避難生活に必要とされる資機材について、非接触型体温計等の感染防止のための備蓄品の準備を進めております。

分散避難については、引き続き一時避難所の協定締結に取り組むとともに、ホテルや旅館の活用を山梨県と協議する中で検討し、民間施設を活用した分散避難地への物資については、協定締結の有無に関わらず支援を行つてまいります。

その他の質問事項

● 学校現場における感染症予防対策と感染症に関する教育について他



創政こうふ
一般質問 (一括)

寺田 義彦

新型コロナウイルス感染症対策と今後の「新しい日常(ニューノーマル)」を見据えた市政運営について

誰も経験したことがないこの緊急事態を契機に、日常の変化は加速度的に進むことになると予想されますが、当面の感染症対策と、今後のニューノーマルを想定した市政のあり方、ビジョン、具体的施策について質問します。

質問Q より効果的な事業や業務への転換、特にイベント事業の見直しについて伺います。

回答A 社会保障関係費等の増加や市税収入の減収が見込まれる本市では、従来以上に選択と集中による経営マネジメントが必要であると認識しています。

また、感染拡大防止の観点から規模縮小や中止となったイベント等は、新しい生活様式を踏まえ、感染防止策を講じた上で実施効果等を見据えて柔軟に考えるべきと

捉えています。

今後は、感染拡大の防止や一刻も早い市民の皆様の不安の払拭、経済の回復に取り組むことはもとより、感染症の影響を踏まえた的確な施策展開を図つてまいります。

質問Q 感染防止策と並行した経済活性化策、特に消費喚起のための独自施策について伺います。

回答A 本市では、国や県の対策を基本として、事業者の事業継続に資することを常に念頭に置き、緊急対応策を実施してまいりました。今後は、新しい生活様式に対応していく中で、引き続き感染対策を徹底しながら、消費喚起のための新たな対応策に取り組む必要があることを踏まえつつ、国が打ち出している旅行、飲食、商店街等を対象としたGOTOキャンペーン事業等の動向を注視するとともに、それらを補完し、相乗効果が上げられるよう、独自施策の検討を深め、適時的確に対応してまいります。



その他の質問事項

● 農業政策・都市基盤整備・医療体制について



公明党
一般質問 (分割)

長沢 達也

新生児に対しての特別定額 給付金の支給について

質問 感染拡大の不安の中、妊娠、出産し生まれた子を育てていく家庭にエールを送る意味でも、特別定額給付金の支給対象日より後に生まれた新生児に対し本市独自で給付金を支給してはいかがかと考えますが、ご所見を伺います。

回答 国の特別定額給付金は、支給対象基準日を、本年4月27日としており、その翌日以降に生まれた新生児は支給の対象から外れることとなっています。

新型コロナウイルス感染症が長期化する中、出産・育児等についても平時とは違い、感染予防等で大変な状況におかれている妊産婦やそのご家族、更には生まれる新生児にも、手を差し伸べることができるよう、国の特別定額給付金を補う新たな支援策が必要であると考えていることから、新生児に対する給付金の支給について、制

度設計を指示したところです。

オンライン相談窓口について

質問 現在、社会に急速に普及しているオンラインシステムを利用した市役所の相談窓口設置についてご所見を伺います。

回答 国が示した新しい生活様式を踏まえ、市民の皆様が外出を自粛される中、ICTを活用したオンラインによる相談窓口等は有効な行政サービスであり、感染症対策のみならず利便性の向上にもつながるサービスとして広がっていくと考えられます。

こうした中、本市では、働き方の新しいスタイルとして、オンラインによる会議を関係団体等と始めており、使用感や品質等について検証しているところです。

また、市民の皆様には安心してご利用いただくためには、プライバシーの保護やセキュリティ対策が必要であることから、検証結果を踏まえ、市民サービスの新たな仕組みとして今後検討してまいります。

その他の質問事項

・保育所等における感染防止用品の購入について 他



こうふ未来
一般質問 (分割)

藤原伸一郎

リニア中央新幹線開業に向け た公共交通の形成について

質問 甲府市では、いつの段階においてもリニア新駅とJR甲府駅を太いベクトルで表していたように、独自の公共交通を形成していくべきと考えますが、見解を伺います。

回答 リニア新駅と甲府駅間の直通ルートは、「甲府都市計画マスタープラン」において目指すべき将来都市構造を構成する都市基幹軸として位置付けるとともに、昨年度、本市が多角的な視点で実施したリニア新駅位置の検証の中で、優位性が高いルートとしたところです。

リニア開業を見据えたまちづくりと一体となった公共交通ネットワークの充実を目指し、リニア新駅から甲府駅とのアクセス等について、更に検討を進めてまいります。

コロナ禍における市中の公共交通事業者の現状と連携について

質問 コロナ禍における市内の鉄道、バス事業者等、公共交通事業者の状況と、その支援策、連携について見解を伺います。

回答 公共交通の利用者の減少の同時期に比べ大幅に減収していると同っています。

新型コロナウイルス感染の終息が見えない中、通学・通勤や通院・買い物など、市民の足として欠かせない公共交通を継続して運行していただくため、新たな支援策の検討を指示したところです。

公共交通事業は、市民の生活や地域経済活動を支えるため、その機能の確保が求められていることから、今後においても公共交通事業者と連携を深める中で、公共交通の運行の継続、確保に努めてまいります。



その他の質問事項

・甲府市新型インフルエンザ等対策行動計画及び甲府市業務継続計画について 他

常任委員会審査の概要

予算や条例など付託案件を審査した経過等の概要です。

常任委員長
報告要旨

総務委員会

委員長：長沼達彦 副委員長：神山玄太
委員：坂本信康 鮫田光一 金丸三郎
清水 仁 兵道頭司 清水英知

(6月17日審査)

◆議案第62号 甲府市市税条例の一部を改正する条例制定について

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、個人市民税において、未婚のひとり親を対象とした改正が行われたことから、制度の周知徹底を図るよう求める意見がありました。

◆議案第63号 甲府市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について 他2案

3案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。

◆議案第69号 固定資産評価員の選任について 他19案

20案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり同意するものと決しました。

◆諮問第1号～諮問第4号 人権擁護委員候補者の推薦について

4案については、いずれも全員異議なく当局諮問のとおり決定するものと決しました。

◆請願第1-2号 核兵器禁止条約への日本政府の署名と批准を求める意見書採択についての請願

願意妥当であり、新たに賛同する国も加わったことから採択すべきとの意見と、本市議会では令和2年3月定例会において「核兵器廃絶に向けた一層の取組を求める意見書」を全会一致で採択し、国に提出しているのに不採択とすべきであるとの意見があり、採決の結果、多数をもって不採択とするものと決しました。

(6月22日審査)

◆議案第96号 令和2年度甲府市一般会計補正予算(第6号)中総務委員会所管分

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。

経済建設委員会

委員長：長沢達也 副委員長：望月大輔
委員：荻原隆宏 池谷陸雄 末木咲子
興石 修 堀とめほ 藤原伸一郎

(6月18日審査)

◆議案第67号 甲府市地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、地域再生法に基づく税制上の優遇措置は、地方拠点の強化のために効果的なものであることから、更なる周知を求める意見がありました。

◆議案第68号 甲府市市営住宅条例の一部を改正する条例制定について

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、跡地については、地域におけるコミュニティ活動の拠点とするなど、有効的な活用策を検討するとともに、市営住宅の老朽化に伴う計画的な改修等を進めていくよう求める意見がありました。

◆議案第71号 工事請負契約の変更契約の締結について 他4案

5案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。

(7月3日審査)

◆議案第98号 令和2年度甲府市地方卸売市場事業会計補正予算(第1号)

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、施設使用料の減額にあたっては、卸売業者及び仲卸業者の経営状況に応じた支援を求める意見がありました。

◆議案第97号 令和2年度甲府市一般会計補正予算(第7号)中経済建設委員会所管分

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、「甲府で食べよう！買おう！キャンペーン」については、キャッシュレス決済の利用拡大に努めるよう求める意見や、公共交通事業者等に対する事業継続支援については、継続的に状況把握の中で、公共交通ネットワークの維持・確保を求める意見がありました。

民生文教委員会

委員長：中村明彦 副委員長：深沢健吾
委員：岡 政吉 天野 一 寺田義彦
川崎 靖 木内直子 山田 厚

(6月17日審査)

◆議案第60号 令和2年度甲府市介護保険事業特別会計補正予算(第1号) 他1案

2案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、介護保険料の負担軽減について、引き続き全国市長会等を通じて国へ要望していくよう求める意見がありました。

◆議案第61号 令和2年度甲府市病院事業会計補正予算(第1号)

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、新型コロナウイルス感染症の最前線の医療現場として必要な施設整備等を行うなど、感染症対策に万全を期すよう求める意見がありました。

◆議案第59号 令和2年度甲府市一般会計補正予算(第5号)中民生文教委員会所管分

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、介護サービス事業所等に対するサービス継続支援事業については、対象事業所へ制度の周知を適切に図っていくよう求める意見がありました。

◆議案第64号 甲府市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について 他3案

4案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。

◆請願第2-5号 新型コロナウイルスにより医療機関の経営が破綻しないために国に意見書の提出を求める請願

新型コロナウイルス感染拡大に伴う医療サービスの低下を防ぐための支援が必要であることから願意妥当であり採択すべきとの意見と、本市議会として、これまで市民からの様々な要望等を踏まえ、緊要な施策の取りまとめを行う中で、市への提言や決意宣言を決議するとともに、国へも意見書を提出しているのに不採択とすべきであるとの意見があり、採決の結果、多数をもって不採択とするものと決しました。

(6月22日審査)

◆議案第96号 令和2年度甲府市一般会計補正予算(第6号)中民生文教委員会所管分

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、自立相談支援員については、資格や経験を有する職員を任用し、相談体制の強化・充実に努めるとともに、引き続き、障害福祉サービス等事業所におけるサービス継続支援等により経済活動の不安の縮小化を図るよう更なる検討を求める意見や、ひとり親世帯臨時特別給付金の支給における対象の拡大について、本市独自の施策に参考とすべきとの意見がありました。

(7月3日審査)

◆議案第97号 令和2年度甲府市一般会計補正予算(第7号)中民生文教委員会所管分

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける子育て世帯の生活を支援するための各種給付事業については、対象者に給付金が迅速に行き届くよう、申請手続きの簡略化や周知徹底を求める意見がありました。

◆議案第99号 令和2年度甲府市病院事業会計補正予算(第2号)

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。

環境水道委員会

委員長：山中和男 副委員長：山田弘之
委員：原田洋二 鈴木 篤 小澤 浩
小沢宏至 植田年美 廣瀬集一

付託案件はありませんでしたが、所管事項調査では、新型コロナウイルス感染症対策関連などについて活発な調査が行われました。



令和2年6月定例会 請願審査結果

	番 号	件 名	付託委員会	結 果
請 願	第1-2号	核兵器禁止条約への日本政府の署名と批准を求める意見書採択についての請願	総 務	不採択
	第2-5号	新型コロナウイルスにより医療機関の経営が破綻しないために国に意見書の提出を求める請願	民生文教	不採択
	第1-3号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める請願	民生文教	継続審査
	第1-4号	介護従事者の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める請願	//	//
	第1-5号	看護師の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める請願	//	//
	第1-6号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願	経済建設	//
	第2-2号	治安維持法犠牲者国家賠償法(仮称)の制定等を国に求める請願	総 務	//
	第2-4号	甲府市立図書館サービスの充実を求める請願	民生文教	//

令和2年6月定例会 審議結果

	議案番号	件名等	議決月日	結果	政友 クラブ	創政 こうふ	公明党	こうふ 未来	日本 共産党	こうふ クラブ
補正予算	議案第59号	令和2年度甲府市一般会計補正予算(第5号)	6月22日	可決	○	○	○	○	○	○
	議案第60号	令和2年度甲府市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
	議案第61号	令和2年度甲府市病院事業会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
	議案第96号	令和2年度甲府市一般会計補正予算(第6号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
	議案第97号	令和2年度甲府市一般会計補正予算(第7号)	7月3日	〃	○	○	○	○	○	○
	議案第98号	令和2年度甲府市地方卸売市場事業会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
	議案第99号	令和2年度甲府市病院事業会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
条例の一部改正	議案第62号	甲府市市税条例の一部を改正する条例制定について	6月22日	〃	○	○	○	○	○	○
	議案第63号	甲府市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
	議案第64号	甲府市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
	議案第65号	甲府市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
	議案第66号	甲府市介護保険条例等の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
	議案第67号	甲府市地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
	議案第68号	甲府市市営住宅条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
	議案第74号	甲府市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
人事・その他	議案第69号	固定資産評価員の選任について	〃	同意	○	○	○	○	○	○
	議案第70号	工事請負契約の変更契約の締結について	〃	可決	○	○	○	○	○	○
	議案第71号	工事請負契約の変更契約の締結について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
	議案第72号	工事請負契約の変更契約の締結について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
	議案第73号	市道路線の認定について(砂田5号線外1路線)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
	議案第75号	財産の取得について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
	議案第76号	訴えの提起について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
	議案第77号 ～第95号	農業委員会委員の任命について	〃	同意	○	○	○	○	○	○
	諮問第1号 ～第4号	人権擁護委員候補者の推薦について	〃	諮問のとおり 決定	○	○	○	○	○	○
	議案第100号	監査委員の選任について	7月3日	同意	○	○	○	○	○	○
日程追加・議員提出	日程追加	議長選挙について	〃	当選	投票の結果 第101代議長当選者 兵道顕司					
	日程追加	副議長選挙について	〃	〃	投票の結果 第112代副議長当選者 山中和男					
	甲議第12号	常任委員会委員の選任について	〃	選任	○	○	○	○	○	○
	甲議第13号	議会運営委員会委員の選任について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
	日程追加	甲府地区広域行政事務組合議会議員の補欠議員の選挙について	〃	当選	○	○	○	○	○	○

○賛成 ×反対

《会派構成》

政友クラブ ◎池谷陸雄 荻原隆宏 原田洋二 鈴木 篤
岡 政吉 坂本信康 長沼達彦 小澤 浩
末木咲子 深沢健吾 鮫田光一
創政こうふ ◎清水 仁 金丸三郎 奥石 修 山中和男
天野 一 小沢宏至 望月大輔 寺田義彦

公明党 ◎中村明彦 兵道顕司 植田年美 長沢達也
堀とめほ
こうふ未来 ◎廣瀬集一 神山玄太 藤原伸一郎 川崎 靖
日本共産党 ◎清水英知 木内直子
こうふクラブ ◎山田 厚 山田弘之 ◎は会派代表者

- ◆常任委員会委員の選任者…15 ページに掲載
- ◆議会運営委員会委員の選任者…14 ページに掲載
- ◆甲府地区広域行政事務組合議会議員の補欠議員の選挙当選者
金丸三郎 山田弘之

《議会選出監査委員の選任》

末木咲子氏の辞任に伴い、
長沼達彦氏が選任されました。



長沼達彦

新たな市議会の構成が決まりました！

常任委員会の構成

総務委員会

市長直轄組織・総務部・企画部・市民部（国民健康保険を除く）・会計室・議会局・公平委員会・選挙管理委員会・監査委員等に関するものを調査します。

 鮫田光一 副委員長 政友クラブ	 奥石修 委員長 創政会	
 清水仁 創政会	 末木咲子 政友クラブ	 小澤浩 政友クラブ
 山田厚 こふ未来	 廣瀬集一 こふ未来	 長沢達也 公明党

民生文教委員会

福祉保健部・子ども未来部・市立甲府病院・教育委員会・市民部のうち国民健康保険に関するものを調査します。

 寺田義彦 副委員長 創政会	 神山玄太 委員長 こふ未来	
 長沼達彦 政友クラブ	 原田洋二 政友クラブ	 池谷陸雄 政友クラブ
 木内直子 日本共産党	 植田年美 公明党	 山中和男 創政会

経済建設委員会

産業部・まちづくり部・農業委員会に関するものを調査します。

 中村明彦 副委員長 公明党	 天野一 委員長 創政会	
 坂本信康 政友クラブ	 岡政吉 政友クラブ	 荻原隆宏 政友クラブ
 清水英知 日本共産党	 川崎靖 こふ未来	 望月大輔 創政会

環境水道委員会

環境部・上下水道局に関するものを調査します。

 深沢健吾 副委員長 政友クラブ	 小沢宏至 委員長 創政会	
 兵道顕司 公明党	 金丸三郎 創政会	 鈴木篤 政友クラブ
 山田弘之 こふ未来	 藤原伸一郎 こふ未来	 堀とめほ 公明党

正副議長 就任のあいさつ

 第101代議長 ひょう どう けん し 兵道顕司 議員	 第112代副議長 やま なか かず お 山中和男 議員
--	--

令和2年6月定例会において、第101代議長、第112代副議長にご推挙を賜りましたこと、身に余る光栄であり、その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。私どもは、「議論し合い、政策形成する議会」の構築を目指し、具体的な取組として、市民と議会の交流会や、議員間の議論方式の本格的な導入、更に、こうした取組を制度化する議会基本条例制定への着手など、中核市に相応しい市民に開かれた議会づくりに誠心誠意努めてまいります。

今般のコロナ禍は、徐々に回復に向けた兆しが見えはじめているものの、未だ市民生活と地域経済に甚大な影響をもたらしており、議会といたしましても一日も早い収束に向け、その対応に全力を傾注しているところであります。

市民の皆様におかれましても、ともに今を乗り越え、ふるさと甲府をより一層希望あふれるまちとするため、今後とも、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議会運営委員会

議会の運営に関する事項、議会の会議規則・委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項を調査します。

山田弘之	清水英和	中村明彦	寺田義彦	小沢宏至	奥石修	鮫田光一	深沢健吾	小澤浩	坂本信康	委員	長沢達也	副委員長	廣瀬集一	委員長
------	------	------	------	------	-----	------	------	-----	------	----	------	------	------	-----

議会日誌

4月9日(木)	正副委員長会議	6月3日(水)	特別委員会
4月14日(火)	まちづくり調査研究会	6月4日(木)	議会運営委員会、会派代表者会議・連絡会議
4月15日(水)	会派代表者会議・甲府市議会新型コロナウイルス対策連絡会議(以下、連絡会議)	6月5日(金)	特別委員会
4月21日(火)	会派代表者会議・連絡会議	6月8日(月)	議会運営委員会、本会議(採決)、5月臨時会閉会
4月23日(木)	議会運営委員会	6月9日(火)	6月定例会開会、本会議(提案理由の説明)、広報委員会
4月27日(月)	会派代表者会議・連絡会議	6月12日(金)	本会議(質疑及び市政一般質問)
4月28日(火)	議会運営委員会	6月15日(月)	
5月1日(金)	5月臨時会開会、本会議(提案理由の説明、各常任委員会付託)、総務・民生文教・経済建設委員会、本会議(各常任委員長報告、採決)	6月16日(火)	議会運営委員会、本会議(各常任委員会付託)
5月7日(木)	議会運営委員会、本会議(新型コロナウイルス対策特別委員会(以下、特別委員会)設置)、特別委員会	6月17日(水)	常任委員会(総務・民生文教)
5月12日(火)	全員協議会	6月18日(木)	常任委員会(経済建設・環境水道)
5月14日(木)	会派代表者会議・連絡会議	6月19日(金)	会派代表者会議
5月15日(金)	特別委員会	6月22日(月)	議会運営委員会、本会議(会期延長、各常任委員長報告、討論、採決、提案理由の説明、総務・民生文教委員会付託)、総務・民生文教委員会、本会議(総務・民生文教委員長報告、採決)
5月18日(月)	特別委員会、議会運営委員会	6月25日(木)	広報委員会、環境水道委員会
5月19日(火)	特別委員会	6月26日(金)	総務・民生文教・経済建設委員会
5月21日(木)	議会運営委員会、本会議(提案理由の説明、各常任委員会付託)、総務・民生文教・経済建設委員会、本会議(各常任委員長報告、採決)	6月30日(火)	全国市議会議長会
5月22日(金)	特別委員会	7月1日(水)	全員協議会、会派代表者会議、特別委員会
5月27日(水)	連絡会議、議会運営委員会、本会議(特別委員長中間報告、提言決議、採決)	7月3日(金)	所信表明会、議会運営委員会、本会議(提案理由の説明、民生文教・経済建設委員会付託)、民生文教・経済建設委員会、本会議(民生文教・経済建設委員長報告、採決)、議会運営委員会、本会議(正副議長選挙)、各常任委員会、議会運営委員会、本会議(提案理由の説明、採決)、6月定例会閉会、会派代表者会議、広報委員会
5月28日(木)	特別委員会		
5月29日(金)	広報委員会		

9月定例会の予定

月	火	水	木	金	土	日
8/31 本会議 (開会)	9/1 休会	2 休会	3 本会議 (市政一般質問)	4	5	6
7 本会議 (市政一般質問)	8 常任委員会	9	10 休会	11 本会議	12	13
14	15	16	17	18	19	20
決算審査特別委員会						
21	22	23 決算審査 特別委員会	24 休会	25 本会議 (閉会)	26	27

本会議の内、開会日及び市政一般質問を行う3日間はNNS(10ch)やインターネットによる中継のほか、本庁舎南側にある大型ビジョンでも放映します。



無料アプリ「マチイロ」を利用して、スマートフォンなどで、いつでも甲府市議会だよりがお読みいただけます。

※通信料は利用者負担となります。
※表示される広告の内容については、一切責任を負いません。

編集後記

6月定例会では、市民のみなさまからの切実な要望を集約し、議員間討議を経て、市長への政策提言を行い、「甲府市新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策」という形で政策へと反映できたことは大きな成果でありました。これからも、みなさまの声に耳を傾け、市民福祉の向上へと資するよう、議員一丸となって活動してまいります。そして、議会の活動をわかりやすくお伝えしながら、市民から愛され、必要とされる「議会だより」を目指していきます。
広報委員 深沢健吾

甲府市議会広報委員会

委員長：兵道顕司 副委員長：山中和男 委員：深沢健吾 寺田義彦 堀とめほ 神山玄太 木内直子 山田弘之

甲府市議会ホームページ・Eメール
URL <http://www.city.kofu.yamanashi.jp/shise/gikai/index.html>
Email gikai@city.kofu.yamanashi.jp



(モバイル)



(フェイスブック)